

「宮本三郎、画家として I はじまりから 戦争を経て 1920s-1950s」

2021年 4月1日(木) — 9月26日(日)

\* 作者は記載のない限りすべて宮本三郎です \* リストは必ずしも展示順ではありません  
 \* 作品名不詳の場合、仮題を()で示しています \* 展示作品にはお手をふれないようお願いいたします

作品名	制作年 (西暦)	技法・材質	寸法 高×幅 (cm)
1 (妹・志乃像)	1922年	カンヴァス、油彩	59.3 × 45.5
2 花と女	1932年	カンヴァス、油彩	130.1 × 97.0
3 赤松と溪流	1935年	カンヴァス、油彩	84.6 × 87.1
4 青い敷物	1935年	カンヴァス、油彩	84.0 × 84.0
5 青い敷物の裸婦	1936年頃	カンヴァス、油彩	83.2 × 145.4
6 写真パネル：自宅にて、妻・文枝、娘・美音子と (1929年頃撮影)			
7 (男)	1929年	ボード、油彩	32.1 × 41.0
8 京橋風景	1930年	ボード、油彩	15.7 × 22.7
9 (富士山)	1935年	ボード、油彩	31.5 × 41.0
10 (山と湖)	1935年頃	ボード、油彩	21.9 × 27.0
11 赤い背景	1938年	カンヴァス、油彩	73.0 × 90.7
12 蚊帳	1939年	カンヴァス、油彩	97.0 × 146.4
13 聖家族 (レンブラント《聖家族》模写)	1939年頃	板、油彩	41.9 × 33.5
14 エトルタの海	1939年	カンヴァス、油彩	53.2 × 65.2
15 エトルタの海	1939年	カンヴァス、油彩	52.8 × 65.0
16 郊外の町	1939年	ボード、油彩	90.7 × 72.5
17 《海軍落下傘部隊メナド奇襲》の前の宮本三郎 (藤原正 撮影)	1941年	ゼラチン・シルバー・プリント	45.7 × 56.0
18 迷彩せる敵トオチカ (昭南)	1942年頃	ボード、油彩	38.0 × 45.5
19 (椅子・「山下、パーシバル両司令官会見図」下絵)	1942年頃	カンヴァス、油彩	36.0 × 59.5
20 写真パネル：《山下、パーシバル両司令官会見図》の前の宮本三郎 (1942年頃撮影)			
21 飢渴	1943年	カンヴァス、油彩	130.0 × 97.2
22 (兵士)	1943年	紙、水彩、コンテ、パステル	48.1 × 31.8
23 (兵士)	1943年	紙、水彩、コンテ、パステル	32.1 × 48.2
24 (兵士)	1943年	紙、水彩、コンテ、パステル	48.3 × 31.6
25 (兵士)	1943年	紙、水彩、コンテ、パステル	31.9 × 48.2
26 (ターバンの男)	1944年頃	ボード、油彩	40.8 × 31.3
27 小供角力	1945年	紙本着色	91.6 × 32.7
28 (編み物)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	65.3 × 52.9
29 (鏡の前の婦人像)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	60.7 × 72.2
30 (ピアノ)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	50.2 × 60.6
31 (読書する婦人)	1945年頃	カンヴァス、油彩	46.5 × 51.6
32 (向かいあう裸婦)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	72.8 × 53.2
33 (風景／四手網漁)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	49.9 × 60.3
34 (風景)	1945年-1948年頃	カンヴァス、油彩	30.5 × 56.0
35 死の家族	1950年	カンヴァス、油彩	97.0 × 145.3

彫刻作品 (展示室入口)

作者名	作品名	制作年 (西暦)	技法・材質	寸法: 高×幅×高 (cm)
佐藤忠良	宮本三郎	1984年頃	ブロンズ	54.0 × 24.0 × 27.0